

Pictbear でお好みのブラシを登録

Pictbear は、好みの画像をブラシに登録することができます。

ブラシ用の画像を用意して、登録する方法を、説明します。

また、もっとも有名な画像処理ソフト「Photoshop」用のブラシ（abr 形式）は、インターネット上で広く配布されています。それを利用する方法も解説します。

1. 好みの画像をブラシ登録

画像は、自分で描いても、どこかから持ってきてても OK。

例として、ネット上からスマイルマークを探して、それを Pictbear で開きましょう。

①画像の背景は白にします。
「イメージ」メニュー→「イメージのリサイズ」で、好みの大きさにします。

②「グレースケール」に変更。

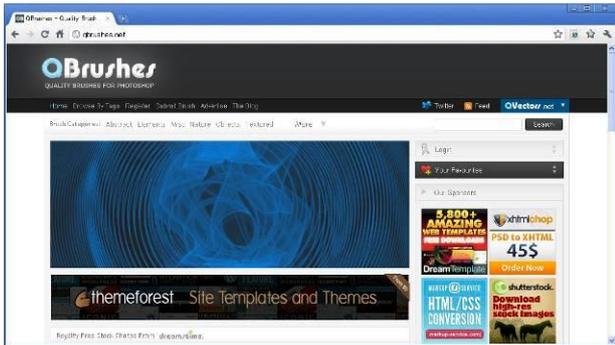
③「ブラシ」パレットで、適当なブラシを右クリック→「アクティブイメージから追加」。

④右クリックしたブラシの次に、新しいブラシが追加されます。

Else090

2. Photoshop 用ブラシ (abr ファイル) を利用

Photoshop がインストールされていない場合、そのままでは abr ファイルを開くことはできません。ABRviewer というフリーソフトを使用します。



① インターネット上から、好みの Photoshop 用ブラシを探して、abr 形式のファイルを用意しておきます。
「Photoshop ブラシ」で検索すると、たくさん見つかります。↓などオススメ。
<http://qbrushes.net/>



② ABRviewer のダウンロードサイト↓を開きます。
<http://sourceforge.net/projects/abrviewer/files/>

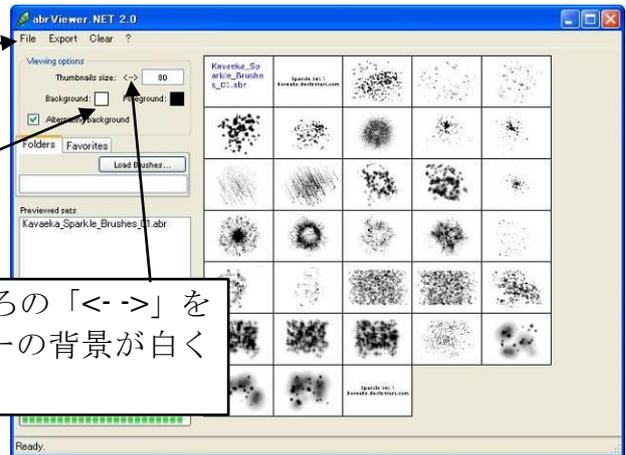
③ ここをクリックして、ダウンロード。

④ ③を解凍してできた「abrViewer.NET.exe」というファイルをダブルクリックして実行。

⑤ 「File」メニュー→「Open brush sets」で、①で用意した「～.abr」を開く。

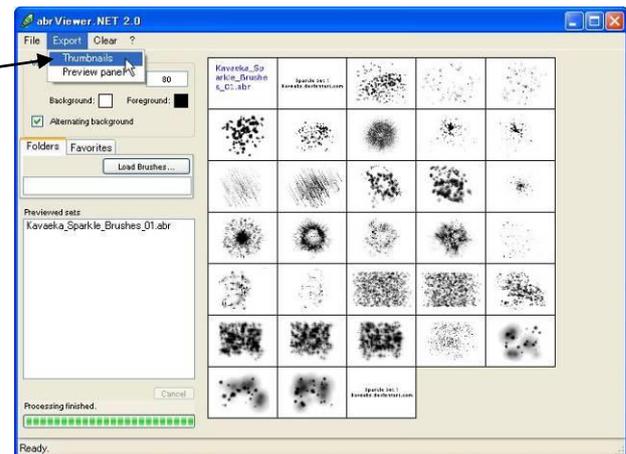
⑥ 「Background:」の後ろの□をクリックして、背景色に白を選択します。

⑦ 「Thumbnail size:」の後ろの「<->」をクリックすると、プレビューの背景が白くなります。



⑧ 「Export」メニュー→「Thumbnails」で、適当なフォルダを指定します。

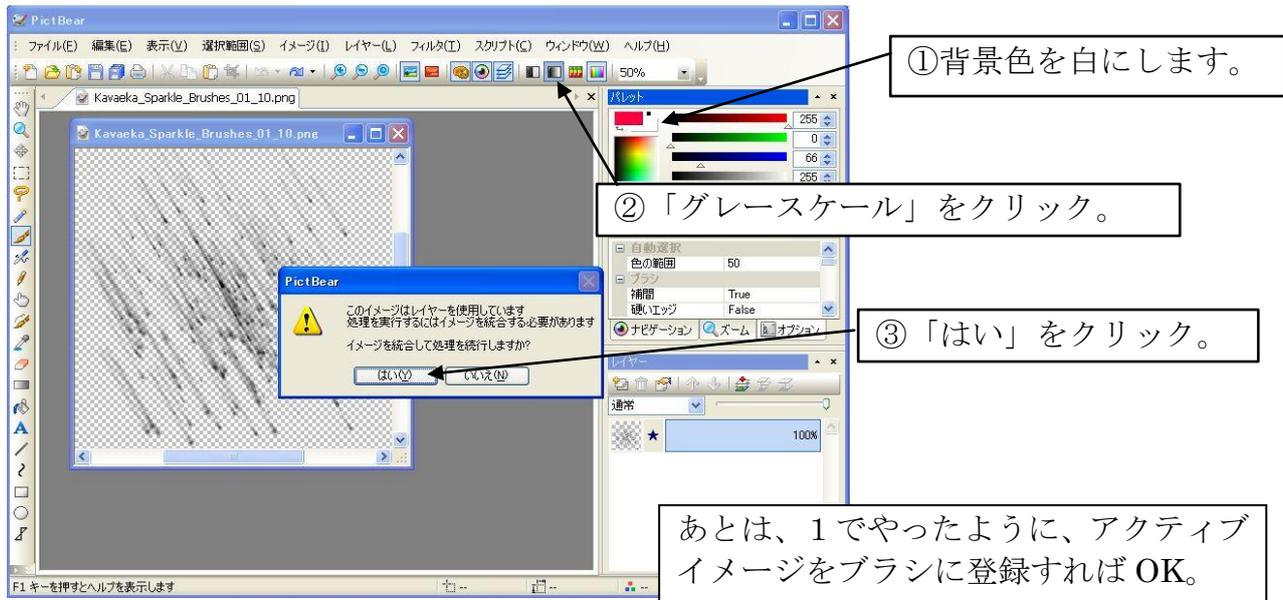
これで、⑧フォルダ内に、ブラシ画像が png 形式で保存されます。
1の手順にしたがって、好みの画像をブラシ登録しましょう。



Else090

※2で用意した png 画像を、ブラシにするときの注意

2で用意された png 画像は、背景が透過された状態です。背景が白色のグレースケール画像に変換しましょう。



①背景色を白にします。

②「グレースケール」をクリック。

③「はい」をクリック。

あとは、1でやったように、アクティブイメージをブラシに登録すればOK。

[キラキラブラシの使用例]

